



Cisco SCA Reporter の使用方法

概要

この章では、Cisco Service Control Application Reporter (SCA Reporter) GUI のナビゲートや設定のタスクを含む使用方法を説明します。

ビューを使用した Reporter のナビゲート

[Templates] ビューでは、テンプレート グループ、レポート テンプレート、およびレポート インスタンスにナビゲートできます。[Templates] ビューで項目を選択すると、そのプロパティが [Properties] ビューに表示されます。

頻繁に使用するレポート インスタンスをお気に入りに追加し、[Favorites] ビューでそのレポート インスタンスを表示できます。

レポートを生成するとレポート ビューが開きます。[Hierarchy] ビューにはレポートに含まれるすべてのグラフ項目の階層が表示され、[Properties] ビューにはレポートのグラフ表示プロパティが表示されます。レポート インスタンス プロパティを表示するには、[Templates] ビューでレポート インスタンスを選択します。必要な場合、ドロップダウン メニュー項目 [Go to report] を選択することによって、そのレポートを生成したレポート インスタンスを特定できます。

各レポート ビューの名前は、そのビューを生成したレポート インスタンスの名前になります。たとえば、レポートの名前は「**Global Bandwidth per Service #1**」などです。レポート インスタンスの名前は、[Templates] ビューまたは [Favorites] ビューで変更できます。

デフォルトでは、各レポート ビューにはレポートのグラフが表示されます。[Table] タブをクリックすると、未加工のデータを表示できます。

- 「メニュー項目の表示」 (P.3-2)
- 「プロパティの設定」 (P.3-2)
- 「[Properties] ビュー」 (P.3-3)

メニュー項目の表示

GUI には、ビューごとにドロップダウンメニューがあります。これには、そのビューで利用できるすべての操作が表示されます。一部の一般的に使用する処理はアイコンになっているので、簡単に利用できます。

GUI には、ビューごとにポップアップメニューもあります。ビューのタブを右クリックしてオプションを選択し、[SCA Reporter] ウィンドウのレイアウトを調整してください。使用可能な処理は次のとおりです。




- [Detached] : ビューを切り離し、[SCA Reporter] ウィンドウに移動します。
- [Move] : ビューまたはタブグループを移動します。
- [Size] : ペインのサイズを変更します。

プロパティの設定

レポートを生成する前に、レポートインスタンスプロパティの値を修正できます。新しい値は保存され、次回そのレポートが生成されたときに適用されます。


グラフ表示プロパティの値を修正することもできます。グラフ表示プロパティについては、値はただちに適用されます。

プロパティのタイプは次のとおりです。

- 値なし : 値が割り当てられていない場合は、([not set]) が表示されます。デフォルト値のない必須プロパティは  ([not set]) として表示されます。
- フリーテキスト : 任意の文字列を入力できます。
- ブール値 : 値によって True と False を切り替えます。
- 日付 :  アイコンをクリックし、[Choose Date and Time] ダイアログボックスを開きます。
- 単一選択 :  アイコンをクリックし、ドロップダウンメニューを開きます。



(注) リストの項目が 5 個未満の場合は、ドロップダウンメニューが表示されます。5 個以上ある場合は、リストボックスが表示されます。

- 複数選択 :  アイコンをクリックしてダイアログボックスを開き、複数の値を選択します。

[Multiple Choice] ダイアログボックスのアイコンについて、表 3-1 で説明します。

表 3-1 [Multiple Choice] ダイアログボックスのオプション







アイコン	オプション	説明
	[Select All]	すべての値を選択します。
	[Invert Selection]	オンにしたチェックボックスをオフに、オフにしたチェックボックスをオンにします。
	[Select None]	すべてのボックスをオフにします。

表 3-1 [Multiple Choice] ダイアログボックスのオプション (続き)

アイコン	オプション	説明
	[Search]	選択した項目を検索します。
	[Cancel]	保存せずに [Multiple Choice] ダイアログボックスを終了します。
	[OK]	保存して [Multiple Choice] ダイアログボックスを終了します。






(注) 同時に使用できないプロパティがあります。プロパティ [From the last number of hours] および [Starting after date and time] の両方を選択しても、両方とも実装することはできません。

このため、指定時刻に始まる時間枠を定義する場合は、[Starting after date] を選択します。[From the last number of hours] も選択しても、レポートの時間枠は日時の値に従って決まります。

[Properties] ビュー

[Properties] ビューには、ビューで選択したフォーカス項目のプロパティが常に表示されます。次のうちいずれかのボタンをクリックすると、プロパティの表示方法を制御できます。

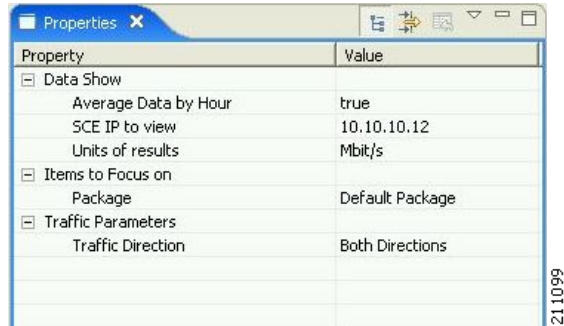
-  ([Show Categories]) : カテゴリも含めて、または含めずにプロパティを表示します。
-  ([Show Advanced Properties]) : すべてのプロパティ、または基本的なプロパティのみを表示します。
-  ([Restore Default Value]) : 選択したプロパティをデフォルト値にリセットします。
 - プロパティがオプションでない場合は設定解除されます。
 - プロパティが必須であってデフォルト値がある場合は、デフォルト値にリセットされます。
 - プロパティが必須であってデフォルト値がない場合、値は変更されません。

プロパティの値を変更するには、プロパティを選択して値を再設定します（「レポートインスタンスのプロパティ設定」(P.4-7) および「グラフ表示のプロパティの設定」(P.5-12) を参照）。次に、そのレポートインスタンスを再実行し、新しい設定で新しいレポートを表示します。

[Properties] ビューのプロパティ表示の変更方法

- ステップ 1** [Templates] ビューで、レポートテンプレートを選択し、レポートインスタンスを作成します。
[Properties] ビューに、レポートインスタンスプロパティが表示されます。図 3-1 を参照してください。

図 3-1 [Properties] (レポート インスタンス)



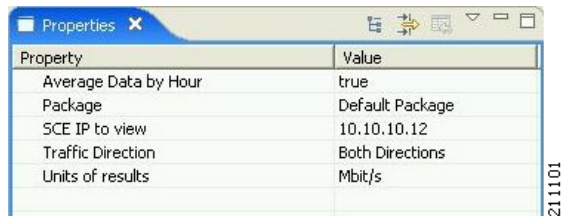
Property	Value
Data Show	
Average Data by Hour	true
SCE IP to view	10.10.10.12
Units of results	Mbit/s
Items to Focus on	
Package	Default Package
Traffic Parameters	
Traffic Direction	Both Directions

デフォルトでは、プロパティ カテゴリが表示され、詳細プロパティは表示されません。

ステップ 2  ([Show Categories]) をクリックします。

プロパティ カテゴリの表示がオフに切り替わります (図 3-2 を参照)。

図 3-2 オフ状態の [Properties]



Property	Value
Average Data by Hour	true
Package	Default Package
SCE IP to view	10.10.10.12
Traffic Direction	Both Directions
Units of results	Mbit/s


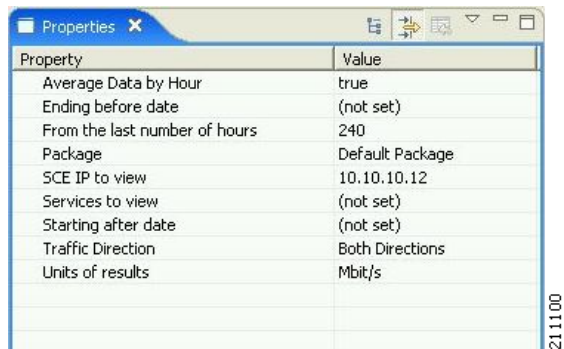
ステップ 3  ([Show Advanced Properties]) をクリックします。すべてのプロパティが表示されます (図 3-3 を参照)。

図 3-3 オン状態の [Properties]



Property	Value
Average Data by Hour	true
Ending before date	(not set)
From the last number of hours	240
Package	Default Package
SCE IP to view	10.10.10.12
Services to view	(not set)
Starting after date	(not set)
Traffic Direction	Both Directions
Units of results	Mbit/s


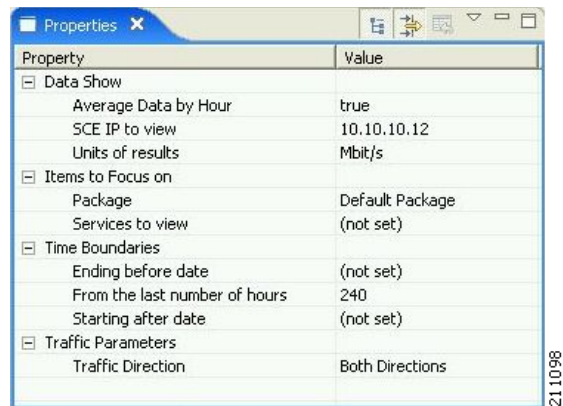
ステップ 4  ([Show Categories]) をクリックします。プロパティ カテゴリの表示がオンに切り替わります (図 3-4 を参照)。

図 3-4 オン状態の [Properties] 表示



Property	Value
<input type="checkbox"/> Data Show	
Average Data by Hour	true
SCE IP to view	10.10.10.12
Units of results	Mbit/s
<input type="checkbox"/> Items to Focus on	
Package	Default Package
Services to view	(not set)
<input type="checkbox"/> Time Boundaries	
Ending before date	(not set)
From the last number of hours	240
Starting after date	(not set)
<input type="checkbox"/> Traffic Parameters	
Traffic Direction	Both Directions

211096

